

環境配慮個票

事業名	農村地域防災減災事業	地区名	窪川	受益面積	17.4ha
関係市町村名	四万十町	予定工期	平成26年度～平成30年度		
総事業費	300,000千円	H26以降事業費	300,000千円		
総事業量	ため池改修:3ヶ所 ・松角池 ・上谷池 ・中谷池	H26以降事業量	ため池改修:3ヶ所 ・松角池 ・上谷池 ・中谷池		
マスタープランの区分	環境配慮区域	自然公園等の指定	なし		
既存資料による希少種の情報の有無	有(環境共生課提供資料)				
周辺の環境					
<p>本地区は、四万十川の中流域に位置し、標高約230mの台地で、気候は年間を通じて温暖であり、降雪はほとんどない。年平均気温は約15℃、年間降水量は約2600mmと高温多湿な特徴をみせ、主に水稻、生姜が栽培されている。</p>					
地区の環境の特性					
<p>・概況 松角池は北西向きに開けた場所、上谷池及び中谷池は北東向きに開けた場所で、3池とも池を囲むようにアカマツ、コナラのほか、植林によるヒノキ、スギが見られる。</p> <p>・植物 H24環境調査により、松角池周辺で77科195種、上谷池周辺で57科126種、中谷池周辺で61科137種、合計で87科458種の植物が確認された。そのうち、希少種は4種が確認された。</p> <p>・動物 昆虫類は、松角池周辺で38科51種、上谷池周辺で28科38種、中谷池周辺で27科41種、合計で44科75種の植物が確認された。そのうち、希少種は2種が確認された。 魚介類では、3池全体で6科8種の生息が確認されが、希少種は確認されなかった。 その他、3池全体で、両生類が3科4種、爬虫類で4科7種が確認された。そのうち、希少種は2種が確認された。</p>					
配慮すべき事項					
<ol style="list-style-type: none"> 1.確認された希少植物の保全または移植 2.ため池内に生息している魚類の保護及び外来種の駆除 3.確認された希少昆虫の生息場所の保全 					
配慮方針					
<ol style="list-style-type: none"> 1.極力、希少植物の確認された位置を回避する設計を、検討する。 2.工事範囲付近の希少植物は、木杭・テープ等で囲うなどして、立ち入らないようにする。 3.工事の影響が避けられない希少植物は、付近の生育地に移植する。 4.池内に生息する魚類については、工事に伴う池干し時に捕獲して保護する。 また、その際に外来種(オオクチバスやブルーギル等)が確認された場合は駆除を行う。 5.工事中は、仮池の設置により現況水位を維持させ希少植物、魚類、トンボの生息場所を保全する。 					